

新年明けましておめでとうございます 今年度もよろしくお祈りします

2017年が始まりました。

今年1年は東京オリンピックに向けて経済も活発になって行くでしょう。しかし、その裏ではNHKでも2017年問題として取り上げられた、「中小企業の後継者問題」があります。これは中小企業の約6割強が抱えていると言われる問題で、中でも歴史の深い我々印刷業界は特に厳しい状況を強いられています。

繁忙期の3月は加工所がない、有ったとしても人手が足りない、今後伸びる見込みがないと設備投資や人員増加も出来ない。それにより倒産や廃業に追い込まれる業者も多く、危機的状況に拍車がかかっているのではないのでしょうか。

そんな中、我々新灯グループは『共創』をテーマに、共に新しい仕事を創り出し、産業として、文化として、今年1年を乗り

り越えていけるよう努力していく所存です。

今後とも新灯グループを宜しくお願い致します。

○新灯印刷株式会社/株式会社Stack-Up/株式会社ストレート
〒162-0811 新宿区水道町2-15

○株式会社テクノアート

〒162-0807 新宿区東横町12

○株式会社玄文社

〒107-0052 港区赤坂9-7-7 The Park Residences at The Ritz-Carlton1211

○SS製本株式会社

〒335-0034 埼玉県戸田市市笹目8-13-26

代表取締役 後尾 和男

Shinto Business 製本工程の工夫でグリーンな現場環境 (SS製本株式会社)

今回は当社グループ会社、SS製本の作業工夫を取り上げさせていただきます。

断裁等の製本過程において出る紙のクズをプレスして回収業者さんへ渡す機械を取り入れております。この機械を使うことにより製本において紙粉の付着を防ぎ、かつ従業員にとっても新鮮な空気を吸うことが出来ます。



このような管が断裁機など各々の機械に取り付けてあり、断裁後は管を紙のクズが通っていくようになっています。



プレスできない紙粉などの細かい紙のクズはここに集められます。



管を通ってきた紙のクズはこの機械に集まってきます。



その後集めた紙のクズを機械によってプレスしていきます。

豆知識

なぜ名刺の「刺」は「紙」ではなく「刺」なのでしょう？

昔、中国で相手に面会を求める際、その意向を伝えるために、木や竹を削った物に姓名を書いた名札が名刺の最初と言われていました。

「つきさす」「とがった兵器」などを意味する「刺」が名刺のことも指すようになりました。「刺」一文字でも名刺のことを表しています。

(広辞苑より)

名刺のサイズ、素材の種類

【サイズ】名刺の大きさもいろいろあります。

●4号名刺: 55×91ミリメートル (最も一般的な物)

●3号名刺: 49×85ミリメートル

(角を丸くして女性に多く使用されています)

●5号名刺: 61×100ミリメートル

●6号名刺: 70×116ミリメートル

●7号名刺: 76×121ミリメートル

●欧米サイズ: 51×89ミリメートル

【材質】通常用紙以外にも色々あります。

●一般的な紙から1枚1枚漉いた和紙やトレスینگペーパーなど

●板を薄く紙のようにした物

●純金でできた物

●非木材で作った紙 (竹・ケナフ・バガス)



新灯印刷WEBサイト随時更新中!

<http://www.shinto-printing.co.jp/>

当社へのご要望、お問い合わせもお気軽にどうぞ。

E-mail: XLM00366@nifty.com



新灯NEWSバックナンバーは
当社ホームページの下記バナーからご覧いただけます。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

この新灯印刷 NEWS ですが、編集・作成の過程において様々なことを知ることがあり勉強になっております。皆様から知りたいことや疑問等をお聞きし、今後より濃い情報を伝えていけたらと思います。

編集/営業部 久保

